



第436号

2023年 7月

〒461-0004
名古屋市東区葵2丁目6-35
カトリック名古屋教区広報部
電話 (052) 935-2223
FAX (052) 935-2254
news@nagoya.catholic.jp
印刷所 株式会社 荒川印刷
毎月第1日曜日発行

出て行こう! 名古屋教区101年目 神からの恵み AGIFT を告げるために

教区ホームページ

福音のひびき

7月の説教者

- 2日 年間第13主日
ベラルタ・アンヘル
(三河センター)
- 9日 年間第14主日
窪口 松雄
(北陸ブロック石川地区)
- 16日 年間第15主日
ピリスブル・ジュード
(豊橋教会)
- 23日 年間第16主日
島袋 幹男
(聖心教会)
- 30日 年間第17主日
ボンタッキョ・チブリアノ
(北陸ブロック石川地区)

名古屋教区設立100周年

子どもが生き生きできる協会へ

教区聖年閉幕ミサ



名古屋教区設立100周年「教区聖年閉幕ミサ」が5月28日、布池教会で行われ、名古屋教区はいよいよ101年目を歩み始めた。

会場には小教区の代表者など約400人が集まり、オンライン配信でも40カ所個人・教会・修道院が参加した。

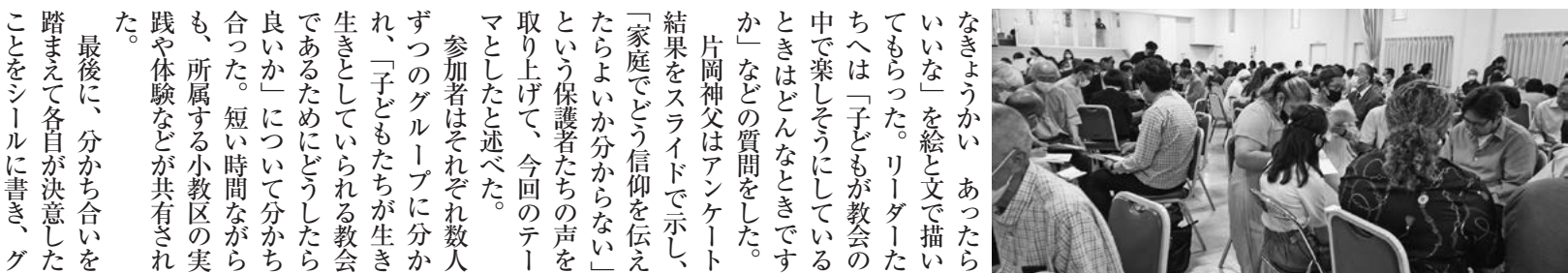
さまざまな国籍・ルーツの人が多く居住する名古屋教区らしく、鮮やかな民族衣装を身にまとった人たちの姿も見られた。

分かち合い 信仰をどうつなぐか

ミサに先立って第一部「分かち合いのつどい」が「つなげよう! わたしたちの信仰」のテーマで行われた。約200人の参加者が大聖堂の地下ホールを埋め尽くした。青年委員会の松浦友助さん(南山教区)が司会を務めた。

典礼聖歌「あなたのおしき」の答唱句を暮林響神父(神言会)のギター伴奏で歌ったあと、青年司牧部・青年委員会の片岡義博神父(金沢教区)がテーマの説明をした。

青少年司牧部では昨年11月の「子どものつどい」に先立って、各小教区の子どもたちや教会学校のリーダーたちにアンケートを行った。



会場には小教区の代表者など約400人が集まり、オンライン配信でも40カ所個人・教会・修道院が参加した。さまざまな国籍・ルーツの人が多く居住する名古屋教区らしく、鮮やかな民族衣装を身にまとった人たちの姿も見られた。

なかまようかい あつたらしいな」を絵と文で描いてもらった。リーダーたちへは「子どもが教会の中で楽しそうにしているときはどんなときですか」などの質問をした。

片岡神父はアンケート結果をスライドで示し、「家庭でどう信仰を伝えたらよいか分からない」という保護者たちの声を取り上げて、今回のテーマとしたと述べた。

参加者はそれぞれ数人ずつのグループに分かれ、「子どもたちが生き生きとしたいらる教会が良いか」について分かち合った。短い時間ながらも、所属する小教区の実践や体験などが共有された。

最後に、分かち合いを踏まえて各自が決意したことをシールに書き、グループごとに台紙に貼った。シールには聖霊の絵が描かれていた。

分ち合いの参加者が大聖堂に移り、第2部のミサとなった。小教区の代表者、各国籍・文化のグループ、子ども奉仕者、障害者、修道会代表、司祭団などで聖堂は満席。



100周年記念オペラ

名古屋教区設立100周年記念オペラ「忘れられた少年」が、開幕のおよそ1時間前から入場を待つ人々が長い列を作り、大聖堂はいつぱいとなった。駐日の教皇庁大使に就任して初めて名古屋を訪れたレオ・ポツカルディ大司教も観賞の席にあった。

ストーリーは16世紀、ローマ教皇に会うために九州のキリシタン大名、大友宗麟、大村純忠、有馬晴信の名代として派遣された4人の少年を中心とする使節団の実話をもとにしている。ザビエルの教えを引き継いだ少年たちが、困難な長旅の末にたどり着いたヨーロッパ各地で熱狂的な歓迎を受ける。異国のすばらしい文化、信仰にふれながら過



聖母の祈りのひととき

この非情なる逆境に立たされた4人がその後たどった道は次の通りだ。

伊藤マンシヨは過労により若くして長崎で病死。原マルチノはマカオに追放されてさびしく客死。千々石ミゲルは悩みぬいた末に棄教。そして中浦ジュリアンは長崎・西坂で穴吊るしの刑による壮絶な殉教を遂げた(2008年、ペトロ岐部ら18人と共に福者に列せられた)。

4人がどう自分の人生

「国籍を超えた神のしるしとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎ出した時」を思い起こさせる、多国籍の信者を迎えての豊かな集いとなった。

またロザリオの祈りの一連ごとの意向も、「シノドスのための祈り」のように「聖霊の花嫁」である聖母の取り次ぎが感じられ、聖霊のうちに静かかかわらず50人余の参加者があり、「教区設立100周年の祈り」にもあるように

えいごで聖句ドリル (7月9日の福音より)

“Come to me, all you who (A) and (B), and I will give you (C).”
 疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。(マタイ福音書11章28節)
 (英文は The new American Bible、日本語は新共同訳聖書による)

Q. (A) (B) (C) に入る語句はどれ?
 (1) are burdened (2) rest (3) labor

「忘れられた少年」

「わたしは神の賜物を名古屋教区に祈っています。多くの司祭と多くの修道者の召命がありますように。もうひとつの賜物として、家族にも社会にもイエスの福音の証しがありますように」

大使は最後に、「パバ様のあいさつをわたしが述べます。神の祝福が皆さんの上にありますように。再び、大きな拍手が沸き起こった。

松浦司教もあいさつに立ち、野村名誉司教が共

「わたしは神の賜物を名古屋教区に祈っています。多くの司祭と多くの修道者の召命がありますように。もうひとつの賜物として、家族にも社会にもイエスの福音の証しがありますように」

大使は最後に、「パバ様のあいさつをわたしが述べます。神の祝福が皆さんの上にありますように。再び、大きな拍手が沸き起こった。

松浦司教もあいさつに立ち、野村名誉司教が共

「わたしは神の賜物を名古屋教区に祈っています。多くの司祭と多くの修道者の召命がありますように。もうひとつの賜物として、家族にも社会にもイエスの福音の証しがありますように」

大使は最後に、「パバ様のあいさつをわたしが述べます。神の祝福が皆さんの上にありますように。再び、大きな拍手が沸き起こった。

松浦司教もあいさつに立ち、野村名誉司教が共

「わたしは神の賜物を名古屋教区に祈っています。多くの司祭と多くの修道者の召命がありますように。もうひとつの賜物として、家族にも社会にもイエスの福音の証しがありますように」

大使は最後に、「パバ様のあいさつをわたしが述べます。神の祝福が皆さんの上にありますように。再び、大きな拍手が沸き起こった。

松浦司教もあいさつに立ち、野村名誉司教が共

「わたしは神の賜物を名古屋教区に祈っています。多くの司祭と多くの修道者の召命がありますように。もうひとつの賜物として、家族にも社会にもイエスの福音の証しがありますように」

大使は最後に、「パバ様のあいさつをわたしが述べます。神の祝福が皆さんの上にありますように。再び、大きな拍手が沸き起こった。

松浦司教もあいさつに立ち、野村名誉司教が共

「わたしは神の賜物を名古屋教区に祈っています。多くの司祭と多くの修道者の召命がありますように。もうひとつの賜物として、家族にも社会にもイエスの福音の証しがありますように」

大使は最後に、「パバ様のあいさつをわたしが述べます。神の祝福が皆さんの上にありますように。再び、大きな拍手が沸き起こった。

松浦司教もあいさつに立ち、野村名誉司教が共

次世代につなぐ振興

教区宣教司牧評議会

今年度第1回の教区宣教司牧評議会が6月4日に開かれた。7ブロックを代表する司祭と男女の信徒、さまざまな立場を代表する司教任命委員など33名が参加した。インターネットによるオンライン参加もあった。

司祭・奉獻生活者のダイヤモンド金沢・伊豆山殉教者祭、教区100周年行事などの活動報告や昨年度決算報告、高齢者の司教祝福カード、ブロック典礼委員の選出、平和句間行事などの現状報告・経過報告に続き、子どもたちにも教会での役割を分担し、保護者と共に分かち合える、30分のかち合いの後、その内容が報告された。主なものは次の通り。

教会学校の保護者会を行う/子どもたちにも教会での役割を分担し、保護者と共に分かち合える、30分のかち合いの後、その内容が報告された。主なものは次の通り。

「わたしは神の賜物を名古屋教区に祈っています。多くの司祭と多くの修道者の召命がありますように。もうひとつの賜物として、家族にも社会にもイエスの福音の証しがありますように」

大使は最後に、「パバ様のあいさつをわたしが述べます。神の祝福が皆さんの上にありますように。再び、大きな拍手が沸き起こった。

松浦司教もあいさつに立ち、野村名誉司教が共

名古屋教区カトリック女性の会 「樹の会」第16回総会

「樹の会」2023年度総会と講演会が5月20日、膳棚教会で開かれた。深堀牙子会長(膳棚)のあいさつに始まり、加藤孝子(多治見)さんを議長に選出して会は進行した。

22年度活動報告・決算報告は拍手をもって承認され、また深堀会長へは感謝とねぎらいが拍手の形で贈られた。

今年度は役員交代の年



「樹の会」支援金贈呈式



「樹の会」では「かけこみ女性センターあいハウス」の支援のため、全国組織である日本カトリック女性団体連盟(日カ連)の「いのちを守る運動基金」に支援金を申請している。今年度も申請が認められて各施設へ20万円ずつの委託を受け、4月11日に膳棚教会で贈呈式を行った。

その際、それぞれ

で、金森タイさん(膳棚)が新会長に、他の役員もそれぞれ承認され、また活動計画・予算もそれぞれ承認を受け、新年度が開始した。

続いて教区難民移住移動者委員会事務局の河村公子さんの講演会が行われた。想像をはるかに超えたその内容に聴く者は圧倒された。河村さんは長年にわたる難民との生命と隣り合わせともいえるような関わりを、天職のように笑いをまじえながら話された。頭の下がる思いがした。

06年に発足した樹の会は、キャラバン隊で小教区を訪問して活動内容の周知を図り、会員を募集してきた。ところが現状は高齢化とコロナ禍で会員が減りつつある。

次代を共に働く入会者を願うと共に、ささやかながらも続けている活動の火を消さぬよう会員一同努力を続けている。

(写真 加藤孝子・文責 金森タイ)

のスタッフから施設の現状を次のように聴くことができた。

かけこみ女性センターあいち 技能実習生として日本にきた女性が外国籍の男性と知り合って結婚したが、激しい暴力を受けるようになった。離婚したいが夫のビザに頼らなければならぬ事情があるため実現できない。ハローワークで仕事を探しているが生後5カ月の子供がいて就労も難しい。現在は母子支援施設に滞在しているもの、自立は困難を極めている。

スタッフもシニアチームとなり、今後の活動が厳しくなっている。

岐阜タルク女性ハウス ハウスには現在4名の利用者がいる。2名は重度障害があつてサポートが困難。摂食障害の女性は、普通の体格なのに、本人は太っているという強迫観念を抱いて嘔吐を繰り返す。

皆さんからの支援を元にして各務原市に施設を

「入会」ご希望の方は事務局まで電話&Fax 052-841-9885(金森)

樹の会案内 「ミサと例会」毎月第2火曜日午前9時30分よりカトリック膳棚教会にて。

「人との関わりの中で生かされて…活動の原点」 河村公子さん

名古屋教区難民移住移動者委員会で滞日在日外国人の相談活動にたずさわる私に、その活動の原点になる信仰体験について話してほしいと依頼を受けた。人権問題に関わるきっかけになった出来事と、活動を続ける上で一番大切にしていること、そして、今私がかかわっている外国人のおかわれている現状について話すことにした。

私が北九州から名古屋教区に引越して初めて参加した聖書の学習会で、「人間の尊厳」という相馬司教の講話を聞いた。

増やそうとしたが、住民の反対運動があつて実現できなかった。1年前に850万円で購入した建物、7月に入居が可能になりました。

また、相馬司教が立ち上げた「名古屋いのちの電話」の設立にも初めから参加することになった。

被差別部落解放運動の水平社の旗は「荊冠旗」といい、キリストが十字架上でかぶせられた荊(いばら)の冠が描かれている。それは受難と殉教の象徴である。社会の中で人々の願いがかなない、人間が生きていくべき生きている差別のない社会を作ろうとする意志を表していることを知り、非常に感銘を受け、それがきっかけで正義と平和の活動にかかわることになった。

現在、愛知県は東京都に次いで外国人が多く居住している。教会にも技能実習生が多く訪れているが、私たちの見えない部分で生活している就学生、難民申請者、仮放免者もたくさんいる。その人たちに少しでも目を向け、入管法の改正などの外国人に対する厳しい社会環境についても関心を持っていたいただきたいものである。

(難民移住移動者委員会 河村公子)

「いのちの電話」で教わったコミュニケーション(人間関係)の一番大切な教え「傾聴と受容」は、私の人生の一番大切な心構えになった。相手の話を聞いて共感してもらいと聴く、そして自分の持っている価値観や常識などで判断するのはなく、相手の心を受け入れる、相手の心を受け入れる、それが共に歩むこと、寄り添うことだ。相手の話を聞くときには、自分の心を鏡のようにして相手の心を映すのである。

それはイエスさまが私たちと歩まれるときの姿ではないかと私は思う。その教えが、私の外国人の相談にかかわるときのもっとも基本の姿勢である。

「共の会」に相談に来る外国人は本当にいろいろな背景を持っている。専門家ではない私たちに解決できる問題は少なく、ただただ聞いてあげることしかできないことも多い。でも、誰かに話を聞いて共感してもらえただけで救われることも多いのではないと思う。

えいごで聖句ドリル 答え

答え (A) = (3) labor、(B) = (1) are burdened、(C) = (2) rest

【解説】

labor は、名詞では「労働」、自動詞では「困難な仕事に取り組む、肉体的労働をする」の意。are burdened はburden「(精神的な重荷を)負わせる」の受け身。他の英訳として、“all you who are weary and burdened”(NIV) (weary は「非常に疲れている」という形容詞)、“all of you who are tired from carrying heavy loads”(TEV) という英訳もある。TEV = Today's English Version は現代的でかみ砕いた英語訳だが、原語(ヘブライ語、アラマイ語、ギリシア語)のニュアンスが失われるとの批判もある。

名古屋オルガンの秋 presents

パイプオルガン ブランチコンサート

7月6日(木) 星降る夜 空と星と宇宙の浪漫
ホルスト:「惑星」より「木星」
ドビュッシー:「月の光」より
ウィリアムズ:スター・ウォーズ組曲 他

10月12日(木) バッハ万華鏡
いつでも聴きたい! バッハの王道
トッカータとフーガニ短調 BWV565 小フーガ BWV578
前奏曲とフーガ変ホ長調 BWV552 他

開演 10時30分(開場10時)
愛知県芸術劇場コンサートホール
入場料 1,000円
パイプオルガン: 吉田文&トーマス・マイヤー=フィービッチ
チケット 二宮音楽事務所 052-505-0151・チケットぴあ・市内各プレイガイド
主催 名古屋オルガンの秋実行委員会
HP <https://organaki.exblog.jp>

サダナ ～神への道～【入門コース】

聖イグナチオの霊性を基に、「心と知性の静けさ」「神様との個人的な触れ合い」を体験します。

日時 入門C 7月9日(日) 9:30~17:00
場所 聖霊会 八事修道院 ミッションセンター 名古屋市昭和区八事本町1番地(駐車可)

指導 植栗 彌 神父(イエズス会)
問合せ 挽上 暁子 メール ngosdn@gmail.com ☎050-7108-7410

- 〈以後の2023年度予定〉
- リピーターの会(入門ABC経験者のみ)
以下AとBは別内容。いずれかだけでも参加可能。
A 11月3日(祝)、B 11月4日(土)
 - (初)フォローアップ(入門ABC経験者のみ)
11月5日(日)
 - サダナ2(入門ABCまたはサダナ1経験者のみ)
4回すべて参加可能な方のみ。部分参加は不可。
2024年1月27日(土)・28日(日)
2月3日(土)・4日(日)

〈ピースあいち企画展〉

沖縄から平和を考える

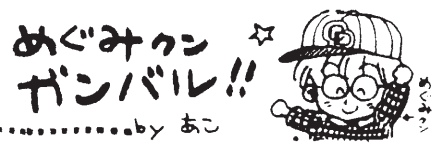
—ウチナーとヤマトの架け橋に—

5月16日(火)~7月8日(土)
6月23日沖縄慰霊の日を中心に毎年開催している「沖縄展」。琉球王国から近代沖縄への「世替わり」の史実、第二次大戦中の沖縄戦、米軍基地と戦後沖縄の抱えてきた問題、そして今年は「南西諸島軍事要塞化」の実態についてのパネルも用意。

開館時間 11時~16時(最終日15時)
休館日 日曜日・月曜日 入館料 大人300円・小中高生100円

戦争と平和の資料館ピースあいち

名古屋市名東区よもぎ台2-820
TEL & FAX 052-602-4222 <https://peace-aichi.com/>
★地下鉄「一社」①出口から北へ徒歩12分
★地下鉄「上社」から市バス上社11系統「じあみ」下車、西へ徒歩3分
★駐車場 有料300円2台・障害者用無料1台



めぐみカンガンバレ!!
by あこ

引越しの準備
幼稚園以来
58年間拠点だった
実家を置く
断捨離
家族のアルバムの
整理

過去の自分を
思い出し
神さまに預ける

形あるものは
風化し
消えていくなら
消えてゆけ

自分が生きた痕跡は
共に歩んでくれた
人達の心の中に
あればそれでいい

全てを
削ぎ落とした後に
なお何が残るのか



これだけあれば
これさえあれば
生きていける

あのだらけ
おつかいなし
そんなのになんて
荷物があるんだらう

煩悩だらけ
どん!

- 7月の教会暦**
- 1日(土) 福者ペトロ岐部司祭と187殉教者(記)
 - 2日(日) 年間第13主日
 - 3日(月) 聖トマ使徒(祝)
 - 9日(日) 年間第14主日
 - 11日(火) 聖ベネディクト修道院長(記)
 - 15日(土) 聖ボナベントウラ司教教会博士(記)
 - 16日(日) 年間第15主日
 - 22日(土) 聖マリア(マグダラ)(祝)
 - 23日(日) 年間第16主日
 - 25日(火) 聖ヤコブ使徒(祝)
 - 26日(水) 聖マリアの両親 聖ヨアキムと聖アンナ(記)
 - 29日(土) 聖マルタ 聖マリア 聖ラザロ(記)
 - 30日(日) 年間第17主日
 - 31日(月) 聖イグナチオ(ロヨラ)司祭(記)
- 8月の主な教会暦(主日・祭日など)**
- 6日(日) 主の変容(祝)
 - 6日(日) 15日(火) 日本カトリック平和旬間
 - 13日(日) 年間第19主日
 - 15日(火) 聖母の被昇天(祭)
 - 20日(日) 年間第20主日
 - 27日(日) 年間第21主日
- 教区行事予定** (*=松浦司教)
- 1日(土) カトリック看護協会「松浦司教様との集い」*
 - 2日(日) 平針教会堅信式*

祖父母と高齢者のための世界祈願日 7月23日 (7月の第4日曜日)

この祈願日は2021年、新型コロナウイルス感染症のパンデミックの最中に制定された。感染拡大防止を理由に多くの高齢者が孤独のうちに置かれ、だれにも看取られることなく亡くなった。その悲劇は苦しむ人に寄り添うというキリスト者の召命についてあらためて考えるよう促している。

この祈願日の教皇メッセージはとりわけ高齢者自身へと向けられる。教皇は、記憶を保ち信仰を伝えるという高齢者の使命を繰り返し説く。高齢者には社会において担うべき役割があるのだ。

そこで、高齢者にはその使命の自覚が求められ、また、後の世代にとっては、高齢者の果たす役割への理解が求められる。家庭にも教会にも高齢者が活躍する場、あらゆる世代がつながって協働する場が必要なのである。

- 8日(土) 典礼委コアミーティング 殉教者委員会定例会 信徒協役員会
- 9日(日) 城東B会議/三河B会議 難民移住移動者委員会 樹の会
- 11日(火) カリタス福祉委員会 顧問会*
- 12日(水) 正義と平和委定例会・学習会
- 13日(木) レジオ・マリエ名古屋クリア
- 14日(金) 城北B会議/城南B会議 押切教会献堂70周年記念ミ
- 15日(土) 6日(木) 常任司教委員会
- 16日(日) 18日(火) 21日(金) 司教総会

告知板

7月の吹き出し

- 木 6日布池、13日南山・樹の会、20日聖霊・南山・樹の会、27日城北橋
- 金 7日喜望の会、14日布池、21日AJU・恵方町、28日長浦

- 8月**
- 4日(金) 6日(日) 教区中高生会・広島巡礼
 - 6日(日) 南山教会有志・平和の集い*
 - 9日(水) 三河B平和祈願ミサ
 - 10日(木) 顧問会*
 - 11日(金) 祝北陸平和祈願ミサ*
 - 12日(土) 正義と平和委・映画上映会 典礼委コアミーティング 信徒協役員会
 - 13日(日) 教区平和祈願ミサ*
 - 21日(月) 25日(金) 教区司祭黙想会*
 - 27日(日) 一粒会の集い(北陸地区)*
- サ*** 聖マリアの無原罪教育宣教修道会・終生誓願式*
- ミサ*** 難民移住移動者委・若者のミサ*

建設費の返済に協力を

660件 35,191,634円
目標額 40,000,000円 (5月末現在)

達成率 約88.0%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

インターナショナルユースデー名古屋

・昨年の「共に生きるための研修会」で外国籍の青年から、「教会に居場所がない」との訴えがありました。どうしたらいいのか、皆でいっしょに考えましょう。

・日本人の若者、外国人の若者に声をかけ、さそってください。

・若者のことを知りたい人、交わりたい人、話を聞きたい人、大歓迎です。

テーマ 「あなたの居場所」
日時 7月30日(日) 13時30分～16時30分
会場 カトリック城北橋教会
内容 司教ミサ、茶話会と分かち合い、ゲーム
申込み 名古屋難民移住移動者委員会 tomonokai9480@gmail.com

2023年度正義と平和委員会学習会

年間テーマ 「やられた方から歴史を見る パート2 ～誰一人置き去りにしない～」

| 日時・場所 | テーマ | 講師 |
|---------------------|--------------|----------------|
| 7月14日(金) 10時30分 福信館 | 性的マイノリティに生きて | 後藤香織さん (聖公会司祭) |
| 9月8日(金) 10時30分 福信館 | DVの女性被害者 | 駆け込みセンター愛知 |

「やられた方から歴史を見るということは、イエスに従う私たちの現実に対する姿勢につながります。社会も、組織も、誰一人残さないことを軸とする包摂的ないのちのつながりとなる営みが、現代の福音の生き方であると信じています。」
(弘田しずえ『福音宣教』2022年1月号)

問合せ カトリック名古屋教区正義と平和委員会
〒461-0004 名古屋市東区葵2-6-29 福信館気付 FAX 052-935-7195

名古屋教区平和祈願ミサ

テーマ いのちを守る・平和を築く～何が見える、何が聴こえる～

日時 8月13日(日) 13時30分～16時15分 会場 布池教会大聖堂

第一部 「平和を考えるつどい」 13時30分～14時30分
名古屋出入国在留管理局(名古屋入管)に収容されている非正規滞在の外国人と面会し支援を続けているフレンズ名古屋の西山誠子さんと、憲法、基本的人権が沖縄では機能していない状況に心を痛め、南山大学、愛知大学を定年退職後、沖縄に移住して基地の人権の訴訟にも取り組む沖縄大学客員教授の小林武さんからお話を聴きます

第二部 平和祈願ミサ 15時～16時15分

第15回 平和祈念の集い

テーマ「平和をつなぐ」
一真の平和を呼びかける人になろう

講師 松浦悟郎司教

日時 8月6日(日) 13時～15時(開場12時30分)
場所 カトリック南山教会大聖堂 名古屋市昭和区南山町1 地下鉄鶴舞線いりなか下車 徒歩5分

プログラム ・講話 松浦悟郎司教 「守ろう 平和といのちとくらし」
・合唱 南山教会聖歌隊
・朗読 「戦災孤児となった多くの子どもたち」
・共同祈願
・オルガン演奏

主催 カトリック南山教会信徒及び名古屋友の会有志、ピース9の会
問合せ 井爪光子 TEL 080-3066-3433

名古屋教区正義と平和委員会主催
ドキュメンタリー映画 高賛侑監督作品

「ワタシタチハ ニンゲンダ！」
上映会

外国人学校に対する官製ヘイト、技能実習生、難民、入管の実態など 外国人差別の本質にせまる

日時 8月11日(金) 13時30分～15時30分(開場13時)
会場 カトリック名古屋教区センター(布池教会東)
参加費 500円(鑑賞券)
申込み E-mail: asano@toyota-ti.ac.jp (浅野)
問合せ FAX 052-935-7145

〈カルメル修道会日比野修道院、講座、黙想企画〉

【旧約聖書から学ぶキリスト教霊性】
一キリストの十字架の恵みをより味わうために一

テーマ 原初史②(創世記2-3章)
主要内容 他者との出会いと神との出会い、救いの場としての塵性と裸性、いのちの木の回復としてのイエス・キリスト

日時 9月2日(土) 14時30分～16時30分
場所 跣足カルメル修道会日比野修道院(カトリック日比野教会)
持ち物 必ず聖書(旧約+新約)をご持参ください。参加費無料。

担当 志村武神父(跣足カルメル修道会)
問合せ 日比野修道院(052-671-1003)
以降の予定 10月21日(土)、11月18日(土)、12月16日(土)、2024年1月20日(土)、2月17日(土)、3月16日(土)

【静修の集い】
日時 9月30日(土)、12月2日(土)、2024年3月9日(土)
プログラム 14時～初めの祈り、14時20分～講話、15時20分～ご聖体顕示、念祷、面談、16時20分～ミサ、17時解散
担当 カルメル会士